

わかやま wakayama

新報

SHIMPO

6月 29日
金曜日

2012年（平成24年）第19834号
（日曜・祝日・休日翌日休刊）

新オーカードプラス登場!!

只今 会員様 募集中

オーコ

発行所 株式会社和歌山新報社
〒640-8043 和歌山市稲町49番 和歌山中横ビル4層

消灯など対策を研修

県内パチンコ店 15%節電目指し

和歌山

一昨年比15%以上の節電実現に向け、県内のパチンコ業界でつくる県遊技協同組合（西山寿一理事長）は27日、和歌山市の遊技会館で節電講習会を開いた。関西電力側の社員を講師に迎え、約50人が参加。節電要請の背景や具体的対策について説明を聞いた。



節電の協力呼び掛ける松下課長

講師は和歌山支店の松下幸夫課長ら。松下課長は、会員の店のピーク時の電力消費について、空調が最も多く、パチンコ・スロット台、照明の順となっていることを説明。事務所などの照明の引きや小まめな消灯を促す▽窓外機に「よしず」などを設置し、直射日光を避けて放熱効果を高める▽室外機フィルタを清掃する―など、節電のポイントを話した。

空調の温度設定を4度上げることで8%、よしずを設置す

ることで約5%。照明の引きや消灯で合わせて15%の節電ができることを挙げ、「万が一に備えて、できることからお願いできれば」と話した。

古道踏破に 33万歩ウオーキングで健康づくりに取り組む

でもらおうと、和歌山市は、歩いた歩数を熊野古道の踏破距離に見立てて記録する「チャレンジ」33万歩ウオーキングを実施している。市が持つ健康関連

